

- 1 携拳のじゅんびをしなさい。
- 2 世界中から、神の人々が主の再臨に備えなければならないという預言のメッセージが来ています。
- 3 ビジョン（幻）、預言、訪問やサインを通して、イエス様は残りの時間が少ないことをいう沢山の警告を世界に与えています、わずかの人々が聞いて、準備ができています。
- 4 それゆえ、主がもし、今、来られたら、わずかの人々が準備ができています。
- 5 そしてほとんどの人が、沢山のクリスチャンでさえも、取り残されるのです。
- 6 いくつかの預言やビジョン（幻）では、すべての教会員の集まりが取り残されたのを見せられました。彼らは、彼らにこのことが起こるのを信じないでしょう。
- 7 沢山の教会は、教会の集まる人々に携拳の準備をさせていません。携拳、終末、大艱難のトピックはめったに説教でカバーされません。沢山の教会員はほとんどの事について知らないのです。
- 8 このような理由から、今、携拳が起こったら、取り残されたクリスチャンから牧師や教会のリーダーに対して、怒りが起こるでしょう。彼らは、準備を教会員にさせていなかったことを、責めるでしょう。
- 9 沢山の教会ではエンターテイメントとして楽しんでいたり、沢山のクリスチャンはお祝いをしていました。
- 10 悔い改めをするべきだった間に、説教は、彼らに悲しみのある悔い改めに導いていなかったのです。
- 11 携拳されるのはそう簡単ではないのです。エステルへの準備のように、真面目に時間をとって、結婚式の準備のために献身が必要なのです。
- 12 イエス様への準備をするにあたって、イエス様への完全降伏と従順が必要なのです。
- 13 日々の悔い改めと、きよくなることは、主に対して、個人個人が準備をするにあたり必要です。あなたの生活の中で変わる必要があるところはないか、主に熱心に聞かなければなりません。準備が出来ていると思ひ込まず、祈り、見つけてください。

14 マタイによる福音書ではイエス様は十字架を背負う私について来ない人は私にふさわしくないと仰いました。十字架を背負うという意味は、神様に対して、降伏するという意味です。

15 携拳は真理と霊で主を知っていたひとをただの形式や伝統により主を知っていた人から切り離すでしょう。全世界がクリスチャンの振りをする人々を見ることになるのです。

16 マタイによる福音書の章で、イエス様はこう仰いました。「『その日に主よ、主よ、御名により預言したではありませんか。悪霊を追い出し、沢山の奇跡をあらわしたのではないですか。』と沢山の人が言うでしょう。そして私は単に彼らにこう仰います。私はあなたを決してしりません。私から離れなさい、不法をなす者ども」

17 ラッパの音の後、悔い改めをするのには遅すぎます。沢山の人が無駄に効果なく、ごめんなさい、と言いながら、また彼らを連れて行ってくださいとイエス様に乞いながら、そうしようとしますが、それは役に立ちません。イエス様は準備できている人で、聖さを持って生きている人を天国に連れて行くと、再三仰いました。悔い改めの時は今です。後で、ではありません。

18 携拳されない人は不幸ながら、大艱難を通り抜けなければなりません。

19 大艱難について、イエス様は、「そのとき、世の初めから今までになかった、そして今後も一切起こらない、沢山の嘆きと苦痛があるでしょう。」と仰いました。

20 イエス様がこのように言ったように、大艱難時代は迫害の時でもあります。「迫害され、また処刑されるために、渡されるでしょう。そして私のためにすべての国々からあなたは嫌われるでしょう。

21 それは衰退の時となるでしょう。イエス様がこう言ったようにです。「その時には、世の初めから、今に至るまで、いまだかつてなかったような、またこれからもないような、ひどい苦難があるからです。」

22 戦争と荒廃の時となるでしょう。そしてその場所では、国と国が敵対します。

23 不足と欠乏の時となるでしょう。黙示録では一日のための十分な食料を得るため、丸一日の賃金が必要になるであろうと私達に言っています。

24 大艱難では急速に社会の秩序が崩れていくでしょう。

25 そして混沌とした状態(カオス)が世界的に拡大します。なぜなら綿密に結びつけられた悪霊が地球上に解き放たれるからです。

26 これはどの人に対しても起こることなのです。大艱難は何としてもさけるべきなのです。

27 それではどのように準備をするのでしょうか。準備のために何をすべきなのでしょう。

28 私達は聖く、純粹で美しい花嫁になるために、イエス様が戻ってくるということを知らなければなりません。エペソ人への手紙では、シミ、シワ、その他の汚点がない光を放っている教会を探していると言っています。

29 イエス様は、世と結婚している売春婦のために戻ってくるのではありません。

30 チュー トマスの著作の天国は本当にある、という本ではイエス様は従順で純粹な人たちのみ、携挙されると言っています。

31 純粹でいるということは、中毒、肉欲、そしてすべてのこの世的な情熱から自分自身を避け続けるという意味です。

32 従順でいるということは、神様のみことばが、私に言っていることを実行することです。イエス様は「あなたがたがこれらのことを知っているのなら、それを行なうときに、あなたがたは祝福されるのです。」と言いました。

33 イエス様に対して準備が出来ている人は、イエス様を生活の全ての中で第一にイエス様を置かなければなりません。イエス様より上の優先事項があってははいけないのです。

34 ヘブルの 12 章で行っていることを私達は覚えておかなければいけません。聖さなしに、主を見る人は、誰もいません。

35 マタイ 5 章で見られる、イエス様が言われた箇所では、めったに教会では話されません。律法の教師やパリサイ人よりもあなたの義がまさっていなければ、あなたは確かに

天の王国には入れないでしょう。それゆえ、もしあなたが少なくとも、彼らが神に従っていることをしていなければ、あなたは準備が出来ている状態ではないでしょう。

36 神様のみことばは、神の王国に入るのは難しいということを明確にしています。

37 彼女や彼氏と寝ていたら、携挙の準備は出来ていません。

38 ひそかにポルノを見ていたら、携挙の準備は出来ていません。

39 あなたがこの世的で、生ぬるかったら、携挙の準備は出来ていません。

- 40 憎しみや、人を赦していない心を持っていたら。携拳の準備は出来ていません。
- 41 もしあなたが聖人へ祈っていたり、像へ祈っていたり、つまりどんな形であれ、偶像を礼拝していたら、携拳の準備は出来ていません。
- 42 もし主の日の神聖を汚し、主の日を聖くしないのなら、またもし主の日に働いていたか、ビジネスを行っているのなら、携拳の準備は出来ていません。
- 43 愚かな娘のたとえ話を思い出してください。もしあなたのもしびの油が満タンでなければ、明るく燃えていなければ、携拳の準備は出来ていません。
- 44 あなたがもし塩気をなくしたクリスチャンで、残っているこの世の人たちのように生活していたら、携拳の準備は出来ていません。
- 45 他の大事な問題は、お金です。チャリティーにも、そして福音を広めるにもお金がかかります。
- 46 しかし沢山のクリスチャンは十分の一献金と、献金を無視しています。
- 47 その結果、世界中の沢山の人が福音を聞いたことがないのです。なぜなら、福音を伝える人々や、(福音の)供給(リソース)が送り出されていないからです。沢山の魂の犠牲が伴うのです。
- 48 またいくらかのクリスチャンがお金を与えないため、世界中の沢山の人が死んでいます。
- 49 もしあなたが主の十分の一献金と、献金を盗んでいたら、あなたは携拳の準備は出来ていません。
- 50 ルカの 14 章にある結婚披露宴のたとえ話を見てみましょう。イエス様によるたとえ話の中で、結婚披露宴の準備が出来ていない人の三つの理由をみることができます。
- 51 ある人が盛大な宴会を催し、大ぜいの人を招いた。宴会の時刻になったのでしもべや、
- 招いて招いておいた人々に、「さあ、おいでなさい。もうすっかり、用意が出来ました。」といわせた。しかしすべての人々が、似たような言い訳をし始めたのです。最初の人、「土地を今、買って、行って見なければならぬのです。すみません。」他の人は、「牛のくびきを五つ買ったのです。今、これらを試す途中にいるんです。すみません。」
- 52 そしてもう一人の人は、「今、結婚したんです。だからいけません。」使用人は

行ってこのことを主人に伝えました。そして、家の主は、とても怒って、使用人に、すぐに通リや、小道に行って、貧しい人や、目の見えない人、足の不自由な人、手足の不自由な人を連れて来なさい、と命令しました。

53 しもべは、言いました。あなた様の仰せの通りにしました。しかしまだ席があります。そして主人はいいました。街道や垣根のところに出かけて行って、この家がいっぱいになるように無理にでも人々を連れて来なさい。言っておくが、あの招待されていた人たちの中で、私の食事を味わう者は、ひとりもいないのです。

54 人々が来なかった3つの理由とはなんでしょう。

55 理由その①、私の土地、つまり所有物です。結婚披露宴より私のものが大切ということです。

56 理由その②、私のくびき、つまり私の仕事です。結婚披露宴を気にかけるのに、私は自分の経歴(キャリア)で忙しいのです。

57 理由その③、私の妻、つまり人間関係です。私の妻、家族、友人は、結婚披露宴よりも重要なのです。

58 まさに、これらの理由から沢山の人がイエス様の大披露宴会逃すことになるのです。子羊の結婚式を!!□

59 携拳の準備をするのにあたって、最後のその瞬間まで、霊的に眠った状態ではいけません。イエス様は主人が戻る時に仕事をしているのを主人に見られる使用人は幸いです、と言いました。

60 イエス様に焦点を合わせ続けてください。最後のその瞬間まで、(心と注意を)そらさないでください!□携拳の準備を整えないのを引き起こす、沢山の気をそらすものがありますから。

61 最後の瞬間まで罪に妥協せず、誘惑に陥らないでください。イエス様は、誘惑に陥らないように祈りなさいと言いました。

62 ロトの妻を思い出してください。彼女はソドムを離れていました。ロトの妻はもう少しで安全で、もう少しでそこに着いていたのです。しかし最後の瞬間、彼女はソドム振り向いてしまったのです。彼女のようにならないでください。

63 競走の最後の一周を終えるまで諦めないでください。最後の時間まで、祈りにとどまってください。ルカの21章でイエス様はこう私達に警告しています。あなた方はやがて起ころうとしているこれらすべてのことから逃れ、人の子の前に立つこ

とができるように、いつも油断せず祈っていなさい。

64 神様からの召し無視しないでください。イエス様は、だれでも手を鋤につけてから、後ろを見る者は、神の国にふさわしくありません、と言いました。

65 イエス様は大きな情熱のある神です。私達はイエス様の情熱を知らないふりをしたり、無視してはいけません。イエス様は何に対してそんなにも情熱的なのでしょううか。

66 イエス様は本当に必死で地獄から魂を救いたいのです。イエス様の心は滅びに向かっている一つ一つの失われた魂に対して、悲しみに打ちひしがれています。そしてイエス様は人々を救うためにできる全てのことをしています。

67 もし私達がイエス様の願望を無視して、失われた人々の証をするのを心配していなかったら、それは私達がイエス様の情熱を無視していることになるのです。一人の一人のクリスチャンが神の国を建てるための一部となるのになすべきことなのです。

68 子羊の結婚の晩餐は天国で一番のお祝いとなるでしょう。しかし地球上では最悪の時となります。

69 沢山の人々が主の再臨の予測をしようとしてしました。しかしこれらの予言は現実化されてません。聖書では誰もその日、その時間を知らないと言っています。今日の沢山の預言者は、主に対して、主の再臨の時はいつなのかたずねています。しかし神様は彼らに日にちは与えていません。しかし私達は携挙前に世界的な収穫があるだろうことを知っています。

70 イエス様は、夜中に来る盗人のように再び来るであろうと言いました。人々が予期しない時間にです。黙示録 16 章では、見よ。わたしは盗人のように来る。目を覚まして、身に着物を着け、裸で歩く恥人に見られないようにする者は幸いである。とあります。

71 現在、主はこれまで地球上で起こっていることから沢山の悪を抑えています。イエス様が花嫁を取り去った後は、主の抑えている御手は取り除かれるのです。

72 第二テサロニケの部分では、どのようなことが起こるのであろうか説明しています。不法の秘密はすでに働いています。しかし今は引き止める者があって、自分が取り除かれる時まで、引き止めているのです。

73 キリストの花嫁が行ってしまったあと、そして主の抑制している御手が取り除か

れた後、世界はすぐに闇の状態になります。

74 黙示録は獣の数字の 666 と、反キリストの登場について私達に警告しています。携拳後は神様に従うことがもっと厳しく大変になるでしょう。なぜなら艱難の間、神様に従うことは、彼らの命の犠牲が伴うからです。

75 黙示録の 13:7 で言っているように、獣は信者に対する戦争を起こす力が与えられ、そして彼らを支配します。彼は（獣は）国、言語、人々、民族を超えた権力を持っているのです。

76 沢山の人々が獣の数字の 666 を受けるのに、拷問を受けるでしょう。そして、それを拒否することで、沢山の人々が殺されるでしょう。しかしもしその人が救われているのなら、666 の獣の数字拒否することは、絶対的に、決定的なことです。なぜなら、その人の手、または額に獣の数字の 666 を受ける全ての人々は（罪を）赦されることがなく、セカンドチャンスもないからです。その人は神様ではなく獣に属していることになります。その人は地獄に送られます。

77 それは大きな背信（裏切り）の時になるでしょう。

78 マタイの書では、兄弟は兄弟を死に渡し、父は子を死に渡し、子供達は両親に逆らって彼らを死なせます。

79 しかし最後までぐらつかずに立ち、持ちこたえる人は救われます。この難しい大変な時に、神様に対して忠実でいることは、その人の救いに関して、とても決定的なことです。

80 大艱難時代の中で神様の呪いは地球上に注がれます。

81 世は（この世界は）犯した全ての悪のために裁かれます。これは、世界的な大混乱と、破壊を引き起こします。沢山の人々が亡くなり、沢山の苦しみがあるでしょう。

82 どのくらい悪いものなのでしょう。イエス様はこう言いました。それらの日々が短くされなければ、誰一人として生き残らないでしょう。

83 現在、神様の警告を無視している沢山の人々は、地球上に来る神様の裁きが来る時に、神様を呪う人々と同じになるでしょう。

84 大部分のクリスチャンが大艱難から抜け出るでしょう。これは黙示録 7 章から見る事が出来ます。

85 そこにはこう書いてあります。その後、私は見た。見よ。あらゆる国民、部族、

民族、国語のうちから、誰にも数え切れぬほどの大ぜいの群衆が白い衣を着、その衣を子羊の血で洗って白くしたのです。

86 大艱難時代を忠実に通り抜けた人々の為の王座が準備されています。

87 黙示録 20 章を読みましょう。私はイエスの証と神の言葉とのゆえに首をはねられた人たちの魂と獣やその像を拝まず、その額や手に獣の刻印を押されなかった人たちを見た。彼らは生き返って、キリストとともに、千年の間、王となった。

88 ではこのことから何をしたらよいでしょうか。

89 準備をしましょう!!□